

## 水島鍬也先生がつなぐ縁 ～平成 29 年度 神戸大学出前講義～

11月29日、中津南高等学校の生徒約450名を対象に、神戸大学 鈴木一水教授（大学院経営学研究科長）による「経営学事始め」と題した出前講義を行います。この事業は平成28年に神戸大学と締結した「連携・協力に関する協定」事業の一環として実施しており、今回が2回目の開催となります。

なお、中津市と神戸大学は、中津市出身で神戸大学の礎を築いた水島鍬也先生の遺徳を顕彰するとともに、自治体が抱える様々な課題において、その課題解決に取り組む人材に対する、より高度で実践的な育成について、互いに連携し協力するため、平成28年4月22日に「連携・協力に関する協定」を締結しています。

### 1. 目的

地域とのつながりがあり、日本で、世界で活躍している方の講演を聴くことで、進路意識を啓発し、社会や社会が求める人材について幅広く知り、これからの高校生活の過ごし方を考える参考とするとともに、これからの自分のあり方を考える契機とする。



昨年の様子

### 2. 日時

11月29日（水）15:00～

\*講義は、質疑応答10分を含んで70分程度

### 3. 場所

中津南高等学校体育館

### 4. 講師

鈴木 一水（すずき かずみ）氏（神戸大学 大学院経営学研究科長）

### 5. 講義題

「経営学事始め」

神戸大学と中津市の関係についてお話いただいた後、経営学と経済学の違いを中心とした講義を行います。

### 6. 参加者

中津南校生徒約450名（一年生200名、二年生200名、三年生50名）

### 7. 主催

中津市

■問合せ先 学校教育課 担当：朝吹  
(TEL：0979-22-1111・内線495)